

かほの通信

2017年10月8日

vol. 119

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.cocan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

秋、気持ちいいなあ
実感号

10/15(日) 北川クリーンアップに協力ください



市主催 外来種バスターズ入門講座 参加報告

北山公園では今年、外来生物に対するより正しい知識を持った市民を増やしていくことを目的に、東村山市主催の「外来種バスターズ入門講座」とイベントが実施されています。

7月9日の「外来種バスターズ入門講座①動物編」には、一般公募で応募された方など30名弱（小学生から中学生、60歳代の方まで）が参加し、レクチャーと北山公園でのカゴアミの設置(写真)、ガサガサの体験、カゴアミの引上げと生きもの観察が行なわれました。ガサガサとカゴアミの引上げの結果、アメリカザリガニ47の他、多数のエビ類（スジエビなど）、ドジョウ、ヨシノボリ、モツゴ、ギンブナなどを捕獲することができました。同月30日には「ウシガエル&ザリガニ捕獲大作戦」が開催され、一般公募に応募し抽選で当たった約50名の方々と捕獲を行いました。レクチャーの後、公園内でガサガサとカゴアミの引上げを体験し、捕獲した生きものは参加者が分別し、観察が行われました。

ガサガサとカゴアミの引上げの結果、アメリカザリガニ 86 の他、ウシガエルの幼生 10、モクズガニ、多数のエビ類、ドジョウ、ギンブナ、ヤゴ類などを捕獲しました。

9月10日には「外来種バスターズ入門講座②植物編」があり、30名弱でレクチャーの後、外来植物等の実地での観察とハス池での外来生物アメリカセンダングサの駆除作業を行いました(写真右)。

また、9月30日には「セイタカアワダチソウ駆除大作戦」が開催され、20名弱でオオブタクサやワルナスビ等の引き抜き作業を行いました。

講座やイベントの内容は全般的にとっても有意義な内容で、楽しく学ぶことができました。これらの講座やイベントが北山公園の外来種防除につながっていくことを期待するものです。



報告 川端会議

9月2日(土)、北山公園整備計画等意見交換会(いわゆる「川端会議」; 東村山市主催)が開催されました。市や市民団体、一般市民で北山公園の環境保全策を中心に意見交換を行いました。

当日は、市より北山公園で実施または予定されている工事の内容や外来種防除のための入門講座・イベントの実施状況などについて説明がありました。また、北川かつばの会からは、ここ5年間の北山公園での外来生物の捕獲状況等について説明を行いました。

今回、最も議論になったのは、今年度実施が予定されている「北山公園水路改修実施設計委託」業務です。今秋の施工業者決定後、年度末までに東屋の北に位置する菖蒲田7面の効果的な配水方法を検討し、水路工事の実施設計を行おうとするものです。



実はこの工事計画の発端は、菖蒲田のショウブの株分けを行うには水抜きを行う必要がありますが、菖蒲田の構造上の問題により、特定の1面の水抜きをするには、7面もの菖蒲田の水を止めないといけなことが昨年発覚したことでした。しかも昨年はトウキョウダルマガエル等の希少な生物の繁殖時期である7月早々から7面すべての菖蒲田の水が抜かれる事態となっ

てしまいました。この問題がきっかけとなり、個々の菖蒲田の水を抜くことができるように菖蒲田を改善していこうとするもので、今年度はその実施設計の予算が付いたものです。

当日の議論では、景観上のことを配慮して、U字溝やコンクリートがむき出しの状態にならないで欲しいこと、実施設計の状況（好ましくない設計となりそうな状況）によっては、2月の川端会議の前に市民や市民団体の意見交換する場を設けてほしいこと、などの意見ができました。なお、この実施設計に基づいた施工は来年度以降となる予定です。

報告 ウシガエル等の捕獲状況



北川かっぱの会では今年も北山公園しょうちん池や菖蒲田にワナを仕掛け、外来生物の捕獲を行う活動を行っています。北山公園での捕獲活動は、今年で5年目を迎えます。当初はアカミミガメの捕獲を中心に行っていましたが、一昨年からはウシガエル(写真下)の捕獲に力を注いでいます。その結果、3月からの累計でウシガエル成体105、同幼生(オタマジャクシ)84、アメリ

リカザリガニ1018などの捕獲をすることができました。ウシガエルについては、今年は捕獲数が100を超え「最近、ウシガエルの声を聴かなくなった」という声も聞かれるようになりました。活動の成果かもしれませんが、今秋、北山公園では例年より多くのトウキョウダルマガエルを見ることができるようになっています！ なお、10月15日開催の北川クリーンアップ終了後12時頃より、北山公園で外来生物慰霊祭を開催します。



北山公園周辺におけるウシガエル等の捕獲状況 (注) 9月26日現在

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年(注)
アカミミガメ	9	11	4	2	5
クサガメ(再捕獲を含む)	13	10	8	1	5
ウシガエル(成体)	2	1	3	42	105
ウシガエル(幼生)	10	24	約550	192	84
アメリカザリガニ	99	126	約550	約60	1018

キイトンボ

今年は梅雨が明けたんだか明けなかったんだか？ 随分と雨が多い8月でしたね。そんなじめじめした天気の中でも八国山と北山公園のヘビユーザーの僕は傘をさしてでも、カメラ片手に3日とあけずにイトトンボを眺めに行きました。なぜ眺めかという、イトトンボの仲間はカゲロウのように繊細な作りで、補虫網でそっと捕えてもすぐに胴体が折れてしまいます。だから僕は決して捕まえず、眺めるだけにしています。イトトンボの仲間は専門家ではない僕にとっては名前を間違えそうですが、調べたところ、東村山の八国山近辺や北山公園の湿地廻りには、アオモンイトトンボ、アジアイトトンボ、オオアオイトトンボ、キイトトンボ、クロイトトンボ、等数種類が棲息しています。ふわふわと眼の錯覚かと思う位に、湿地の草から草を、付かず離れず、ゆっくりと低く飛ぶ姿はまるで妖精のように魅力的です。雨が多かったせいかどうか解りませんが、今年は例年よりも観察できたイトトンボの個体数が多かったように思います。その中でも、今年は胴体が目を疑うような鮮やかな黄色のイトトンボで、キイトトンボを初めて見かけました。知人に聞いたところ、数は多くないけど、以前から市内で観察されていたようです。6月～9月半ばまで観察できるようです。来年



もまたこの魅力的な妖精たちに出会えるといいですね。(中谷)



ど、帰りは結構うまくなって僕のところを通過していきました。

子どもたちに聞いてみたところ、意外にも東村山全域から来てくれていました。近隣が多いかなと思っていたのですが、市内の遠くからも遊びに来てくれていました。では、また来年。(はんべえ)

報告 第22回 北山わんぱく夏まつり

8月6日(日)は第22回北山わんぱく夏まつりでした。雨雲が接近したりしましたが、夏空の中で開催になりました。カヌー、北川ウォーク、ザリガニ釣り、ウシガエル捕獲大作戦、水族館、昆虫標本展示、虫取りハイク、紙芝居など、今年もにぎやかな夏の日になりました。



今年は学生ボランティアが参加して活躍してくれました。参加する子どもたちは年齢が近いので親しみもわくようです。わんぱく夏まつりが学園祭のノリなのでなじみやすかったかもしれません。ご協力ありがとうございました。

『自然にどっぷりとつかり、自分の責任で楽しく遊ぼう！』わんぱく夏まつり宣言で参加者にメッセージを伝えました。今年からこの宣言をタバストリーにして本部前に掲示しました。昨年からはじめた宣言、参加者とのコミュニケーションを図ろうという一環です。この宣言ではわたしたちから参加者への一方通行ですが、これをきっかけにいろいろな方法でコミュニケーションを図れればと思います。

僕は、一年ぶりにカヌー担当でした。昨年は、あーだこーだとダダこねてカヌーの担当をしなかったらしいのですが(関係者談)、記憶にございません。やっぱり夏は水に入るのが一番っすねー。

カヌー用に北川をせき止めた後に大雨が降り、大きな水圧がかかり、下が掘れて水がダダ漏れ状態に。それでもせき止め工作自体は問題なし。担当してくれたみなさん、いい仕事してまっせ。ありがとうございます。あわてて土嚢を積み増すというパブニングになりましたが、ちょうどよい水位で当日を迎えられました。

子どもたちのカヌーをサポートするために川の中に入っていました。行きは子どもたちはおぼつかない顔です。カヌーにのると、目線はほとんど水面近く、今まで見たことのない景色。うまく漕げるのか、沈没しないか、緊張してます。だけ



2017年10月～12月 活動スケジュール

ホは **ボランティア募集** の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)
または直接会員にお知らせください



定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

11/11、12/9(土) **ホ**

集合:北山小正門前

秋の北川クリーンアップ **ホ**

10/15(日)10:00-12:00 北山小西側大関橋、精心幼稚園北・将陣場橋、宅部遺跡橋または水道橋集合。河川とその周辺の清掃。長靴、手袋など作業ができる服装で。雨天中止。終了後、北山公園で

外来生物慰霊祭を開催

北山いきものクラブ **ホ**

10/14、11/11(土) 毎月第2土曜
13:00～15:00頃 北山公園善行橋付近で開催。北川や北山公園で捕獲した魚類等の展示と魚とりなど。雨天中止。

報告 北山小土曜講座

「八国山虫取りハイク」

7月15日、今年も毎年恒例の北山小学校土曜講座の虫取りハイクが行われました。早朝5時に北山小正門前に集合、総勢33人の子供たち(+30人の大人)は夜が明けたばかりの八国山緑地へと元気に向かいました。例年ですが、我々虫取りハイクの掟(オキテ)では、「カブトやクワガタなどの獲物は第一発見者に権利がある」と決めています。そうしないと、体力のある高学年

北山公園の外来生物駆除 **ホ**

11/11(土)13～14時頃にワナの仕掛けと回収・点検、小雨決行。なお、不定期での点検作業も実施(日時はかっぱブログに掲載)

小学校土曜講座 **ホ**

富士見・南台小 野鳥観察

11/25(土) 午前:東村山中央公園、午後:空堀川。雨天中止

北川かっぱの会 定例会

11/25(土) 17:00-18:30

サンパルネ3階 3月頃までの活動予定を中心に検討します。

多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

10/18 (第水土曜) 13:30～

10/21 (第3土曜) 16:30～

11/5 (第1日曜) 9:00～

畑にて維持管理作業と収穫と落葉かき



カブト、ゲット!

の子が断然有利になり、低学年の子たちは何も捕まえない事になってしまいます。今年も、子供たちはきちんとこの「オキテ」を守ってくれました。今年もナガキ

クイムシの害でナラ枯れした木が伐採してあり、樹液に集まるカブトムシやクワガタ達が好む樹液酒場は少なくなりましたが、事前に調べておいた数か所の樹液ポイントを紹介することが出来ました。また、草むらに入ると、あわてて飛び立つバッタ達も目立ち始め、子供たちが元気にバッタを追いかける姿に、大人も元気をもらいました。

ハイクは約2時間で、途中のほっこり広場でお弁当を食べ、その後も子供たちの生きいきとした声が早朝の八国山に響きました。数は多くはありませんでしたが、子供達の幾人かはカブトムシやクワガタに出会えたようです。また来年の夏も一緒に行こうね！（中谷）

報告北山小土曜講座

北川の魚と生きものの のぞいてみよう



9月16日（土）、穏やかな天気の中、北川で子ども達と魚取りをしました。児童25名、保護者7名、ス

タッフ5名が参加し、にぎやかなひと時となりました。

魚の捕まえ方を伝授してもらった後、子ども達は楽しそうに川に入りました。この日は水かさがあり浅瀬を中心に魚取りをしました。

北山小前に設置した水槽は、子ども達の捕まえたエビ、ドジョウ、魚等でたちまち大賑わいになり、通りすがりの方達も興味深げに水槽を覗き込んでいました。

後半は北山公園に移動し、水路に潜む生き物達の観察です。公園でもザリガニなどたくさん成果をあげ、ご満悦の子ども達。一部を逃がし、一部を持ち帰り、一部を学校の水槽に入れ、今後の観察に備えました。

これからも北川に豊かな自然が残り、川で遊ぶ子達の姿がずっとありますようにと思いました。（藤美）

報告 北山小土曜講座

ヤゴいかにづくり

10/7は霧雨が上がり子どもが参加するトンボ捕りは中止にしました。しかし、ヤゴいかに作りは



トンボの産卵床作りなので止めるわけにはいきません。かっぱスタッフ+6年生の子ども3人の応援を得て、いかだ作りと補修を行いました。いかだの上に麦わらや草をのせ浮島を作りました。

今年はスケジュール調整に失敗し10月になってしまったヤゴいかだ、トンボの産卵のピーク期に間に合わなかったかもしれません。(遊)

ご寄付に深謝

三島悟様、片山英世様、阿部剛様
その他北山わんぱく夏まつりの時に多くの方々からカンパを頂戴いたしました。ありがとうございます。

新会員登場

木下徹也さん(東村山市野口町)
小学生当時里山だった田んぼと北川で遊んだ貴重な思い出を子ども達にも体験出来るよう、お手伝い出来ればと思います。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円

新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』

北山公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。
A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の
生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

NEW! 『北川・八国山・北山公園 いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。

北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間3000円

支援会員：2年間で2000円

学生は2年間で1000円

「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会



●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 今年も8月、9月にかけて東村山市内も雷雨で激しい雨があったようだ。北川に入ってみたら川の深さがずいぶんと深く(1m位だが)なったところがあり驚いた。コンクリートで固められた川だが、その幅の中でうんと暴れているようだ。(遊星菌車)

●発行:北川かっぱの会

連絡アドレス

CZT12221@nifty.ne.jp